

っと意外な発見があるでしょう。

この瓦の話は資源屋のにわか勉強、不十分な点や、間違ったこと多々あるかもしれません。「こういう説が正しいとか、もっとおもしろい話がある」という方がいらっしゃいましたら、ぜひ教えて下さい。今回、瓦粘土の現状と将来を考えてみよう、三州・石州・淡路の各瓦工業組合などのご協力の基に各地の瓦工場を見学させていただき、多くの方にいろいろなことを教えていただきました。また全国瓦工業組合連合会には統計資料についてお教えいただき、各組合などのインターネット・ホームページも参考にさせていただきました。これら関係者の方々にお礼申し上げます。

今回は、粘土瓦はどんなふうに作られているのか、どんな粘土が使われているのかななどを紹介し、今後、瓦粘土はいかに確保されるべきかを考えてみたい。

参考文献

中小企業事業団(1999)平成10年度産地等国際化指導事業報告書「地域産業の振興と国際化・島根粘土瓦」,40p.中小企業事業団.  
Delos, E.F. (1954) Mineral resources of the Ryukyu-retto, 123p.USAF (アメリカ空軍) and USGS (アメリカ地質調査所).  
田中 稔(1980)粘土瓦ハンドブック. 技報堂, 604P.  
鳥居高夫(1991)粘土瓦. 21世紀に羽ばたくセラミックス(日本セラミックス協会), P.307-309.

SUDO Sadahisa (1999) : Roofing tiles (1) - their type, form and origin.

<受付: 1999年1月21日>

話題

瓦の公園メルヘン・パーク

最も標準的な瓦の1つである陶器瓦は、釉薬により赤・黄・青・緑・茶・黒などなどさまざまな美しい色を出することができるのが大きな特徴。この特徴を見てもらおうと瓦工場の屋根に瓦で夢のある絵を描いて「瓦の公園メルヘン・パーク」を作ってしまった工場がある。島根県大田市の(有)芝尾瓦工場である。

この「メルヘン・パーク」, 巾33m(瓦150枚), 長

さ120m(瓦428列)の大きな屋根に、50色の瓦、約7万枚を使って夢や動物・おとぎの世界が鮮やかに描かれている。屋根上の中央部に展望室が設けられ、そこから左右の棟の上にモダンな遊歩道が設けられ、その先端にはギリシャ神話に登場する女神と男神の像が飾られている。春と秋の遠足シーズンには幼稚園児や小学生でにぎわうという。

